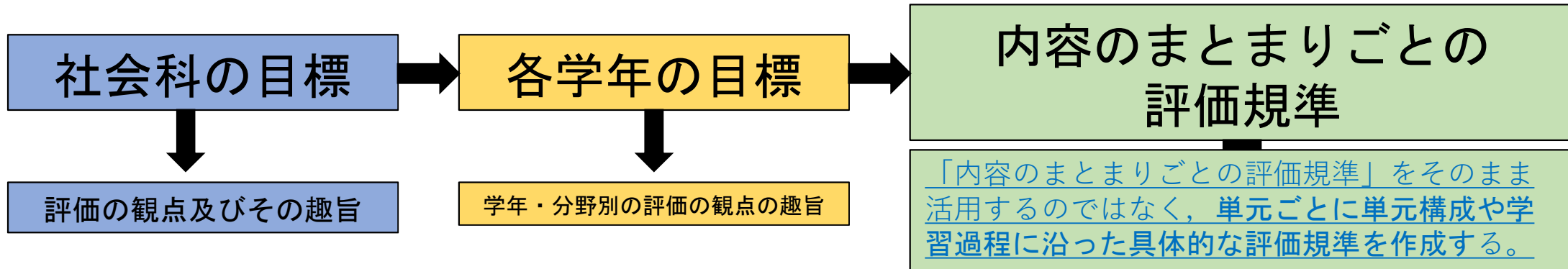


小学校 社会科における評価規準を作成する際の手順



評価の進め方

① 単元（題材）の目標を作成する

○学習指導要領の目標や内容，学習指導要領解説等を踏まえて作成する。

② 単元（題材）の評価規準を作成する

○児童の実態，前単元（題材）までの学習状況等を踏まえて作成する。

③ 「指導と評価の計画」を作成する

○1，2を踏まえ，具体的な学習活動に沿って，評価場面や評価方法等を計画する。
○どのような評価の資料（児童の反応や作品など）を基に，「おおむね満足できる」状況（B）と評価するかを考えたり，「努力を要する」状況（C）への手立て等を考えたりする。

授業を行う

○3に沿って観点ごとの観点別学習状況の評価を行い，児童の学習改善や教師の指導改善につなげる。

④ 観点ごとに総括する

○集まった評価の資料やそれに基づく評価結果（A，B，C）などから，観点ごとの総括的評価（A，B，C）を行う。

内容のまとめりごとの評価規準等の設定について

「内容のまとめり」とは、学習指導要領に示す「第2 各学年の目標及び内容2 内容」の項目等をそのまとめりごとに細分化したり整理したりしたものである。

第3学年

- (1) 身近な地域や市区町村の様子
- (2) 地域に見られる生産や販売の仕事
- (3) 地域の安全を守る働き
- (4) 市の様子の移り変わり

第4学年

- (1) 都道府県の様子
- (2) 人々の健康や生活環境を支える事業
- (3) 自然災害から人々を守る活動
- (4) 県内の伝統や文化、先人の働き
- (5) 県内の特色ある地域の様子

第5学年

- (1) 我が国の国土の様子と国民生活
- (2) 我が国の農業や水産業における食料生産
- (3) 我が国の工業生産
- (4) 我が国の産業と情報との関わり
- (5) 我が国の国土の自然環境と国民生活の関わり

第6学年

- (1) 我が国の政治の働き
- (2) 我が国の歴史上の主な事象
- (3) グローバル化する世界と日本の役割

小学校 社会科における単元の評価規準作成のポイント

小学校の社会科においては、学習指導要領に示された「内容のまとめ」は、複数の内容に分かれ、その内容ごとに単元を構成するものがほとんどである。そこで、「内容のまとめごとの評価規準」をそのまま活用するのではなく、単元ごとに単元構成や学習過程に沿った具体的な評価規準を作成していくことになる。

(1) 知識・技能

- 知識とは、例えば、用語などはもとより資料など調べて分かる**社会的事象の様子についての具体的な知識**と調べてまとめたものに基づいて考えて分かる**汎用性のある概念的な知識**
- 技能とは、具体的には、調査活動や諸資料の活用など手段を考えて問題解決に必要な社会的事象に関する**情報を集める技能**、集めた情報を「社会的事象の見方・考え方」に沿って**読み取る技能**、読み取った情報を問題解決に沿って**まとめる技能**

「知識・技能」としては、これらの知識と技能を関連付けて「～を調べ、～まとめ、～理解している」などと捉えて評価規準を作成する。

学習過程に沿って、

- ①調べて、必要な情報を集め、読み取り、社会的事象の様子について具体的に理解しているか、
- ②調べたことを文などにまとめ、社会的事象の特色や意味などを理解しているか、
という学習状況を捉えるよう、評価規準を作成する。

※評価の場面によっては、知識中心、技能中心で学習状況を捉えることもあり得ることに留意

(2) 思考・判断・表現 ※従前通り一体のものとして評価規準を作成する。

- 見方・考え方を働かせて資質・能力の育成を図る観点から、「～着目して、問いを見出し、～考え表現する」という「**追究場面**」における評価
- 「～比較・関連付け、総合などして、～考えたり、学習したことを基にして、選択・判断したりして表現する」という「**解決場面**」における評価

学習過程に沿って、

- ①社会的事象に着目して、問いを見出し、社会的事象の様子について考え表現しているか、
 - ②比較・関連付け、総合などして社会的事象の特色や意味を考えたり、学習したことを基に社会への関わり方を選択・判断したりして、適切に表現しているか、
- という学習状況を捉えるよう、評価規準を作成する。

(3) 主体的に学習に取り組む態度

- 知識及び技能や、思考力、判断力、表現力等を身に付けることに向けて**粘り強い取組**を行おうとする側面
- 粘り強い取組を行う中で自らの**学習を調整しようとする側面**

学習過程に沿って、

- ①社会的事象について、予想や学習計画を立て、学習を振り返ったり見直したりして、学習問題を追究・解決しようとしているか
 - ②よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとしているか
- という学習状況を捉えるよう、評価規準を作成する。

(1) Aについて、学習の問題を追究・解決する活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 次のような知識や技能を身に付けること

(ア) Bを理解すること

(イ) Cなどで調べて、Dなどにまとめること

イ 次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること

(ア) Eなどに着目して，Fを捉え，Gを考え，表現すること

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
① E などについて C など などで調べて，必要な 情報を集め，読み取 り，F を理解してい る。	① E などに着目して，問 いを見出し，F につい て考え表現している。	① A (に関する事項) につい て，予想や 学習計画を立て，学習を振り返ったり 見直したりして，学習問題を追究し， 解決しようとしている。
② 調べたことを D や文 などにまとめ， B を 理解している	② ○ と ○ を (比較・関連 付け，総合など) して G を考えたり，学習し たことを基に社会への 関わり方を選択・判断 したりして，適切に表 現している。	② よりよい社会を考え，学習したことを <u>社会生活に生かそうとしている。</u> ※ 発展を多角的に考えようとする ※ 選択・判断しようとする

小学校 社会科における単元の評価規準作成のポイント

第4学年(2)「人々の健康や生活環境を支える事業」における「内容のまとめりごとの評価規準」と「単元の評価規準」例

【「人々の健康や生活環境を支える事業」の内容のまとめりごとの評価規準（例）】

- (2) A 人々の健康や生活環境を支える事業について、学習の問題を追究・解決する活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。
- ア 次のような知識及び技能を身に付けること。
- (ア) B 飲料水、電気、ガスを供給する事業は、安全で安定的に供給できるよう進められていることや、地域の人々の健康な生活の維持と向上に役立っていることを理解すること。
- (イ) B 廃棄物を処理する事業は、衛生的な処理や資源の有効利用ができるよう進められていることや、生活環境の維持と向上に役立っていることを理解すること。
- (ウ) C 見学・調査したり地図などの資料で調べたりして、(D)まとめること。
- イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。
- (ア) E 供給の仕組みや経路、県内外の人々の協力などに着目して、F 飲料水、電気、ガスの供給のための事業の様子を捉え、G それらの事業が果たす役割を考え、表現すること。
- (イ) E 処理の仕組みや再利用、県内外の人々の協力などに着目して、F 廃棄物の処理のための事業の様子を捉え、G その事業が果たす役割を考え、表現すること。

小学校 社会科における単元の評価規準作成のポイント

第4学年(2)「人々の健康や生活環境を支える事業」における「内容のまとめりごとの評価規準」と「単元の評価規準」例

【「人々の健康や生活環境を支える事業」の内容のまとめりごとの評価規準（例）】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・ 飲料水，電気，ガスを供給する事業は，安全で安定的に供給できるよう進められていることや，地域の人々の健康な生活の維持と向上に役立っていることを理解している。 ・ 廃棄物を処理する事業は，衛生的な処理や資源の有効利用ができるよう進められていることや，生活環境の維持と向上に役立っていることを理解している。 ・ 見学・調査したり地図などの資料で調べたりして，まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 供給の仕組みや経路，県内外の人々の協力などに着目して，飲料水，電気，ガスの供給のための事業の様子を捉え，それらの事業が果たす役割を考え，表現している。 ・ 処理の仕組みや再利用，県内外の人々の協力などに着目して，廃棄物の処理のための事業の様子を捉え，その事業が果たす役割を考え，表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人々の健康や生活環境を支える事業について，主体的に問題解決しようとしたり，よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとしたりしている。

小学校 社会科における単元の評価規準作成のポイント

【単元「飲料水，電気，ガスを供給する事業」の評価規準(例)】 内容の取扱いの記載事項，
解説の記載事項

内容の取扱いの記載事項， **解説の記載事項**

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>① E <u>供給の仕組みや経路，県内外の人々の協力</u>などについてC <u>見学・調査したり地図などの資料</u>などで調べたりして，必要な情報を集め，読み取り，F <u>飲料水，電気，ガスの供給のための事業の様子</u>を理解している。</p> <p>② 調べたことをD <u>白地図や図表，文</u>などにまとめ，B <u>飲料水，電気，ガスを供給する事業は，安全で安定的に供給できるように進められていることや，地域の人々の健康な生活の維持と向上に役立っていること</u>を理解している。</p>	<p>① E <u>供給の仕組みや経路，県内外の人々の協力</u>などに着目して，問いを見出し，F <u>飲料水，電気，ガスの供給のための事業の様子</u>について考え表現している。</p> <p>② 飲料水，電気，ガスの供給のための事業に見られる仕組みや人々の協力関係と地域の人々の健康や生活環境を関連付けてG <u>飲料水，電気，ガスの供給のための事業が果たす役割</u>を考えたり，学習したことを基に，節水や節電など自分たちが協力できることを考えたり選択・判断したりして表現している。</p>	<p>① A <u>飲料水，電気，ガスを供給する事業</u>について，予想や学習計画を立て，学習を振り返ったり見直したりして，学習問題を追究し，解決しようとしている。</p> <p>② 学習したことを基に節水や節電などについて自分たちが協力できることを考えようとしている。</p>

小学校 社会科における単元の評価規準作成のポイント

【単元「廃棄物を処理する事業」の評価規準(例)】

内容の取扱いの記載事項, 解説の記載事項

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>①処理の仕組みや再利用，県内外の人々の協力などについて見学・調査したり地図などの資料などで調べたりして，必要な情報を集め，読み取り，廃棄物の処理のための事業の様子を理解している。</p> <p>②調べたことを白地図や図表，文などにまとめ，廃棄物を処理する事業は，衛生的な処理や資源の有効利用ができるよう進められていることや，生活環境の維持と向上に役立っていることを理解している。</p>	<p>①処理の仕組みや再利用，県内外の人々の協力などに着目して，問いを見出し，廃棄物の処理のための事業の様子について考え表現している。</p> <p>②ごみや下水などの廃棄物を処理する仕組みや人々の協力関係と地域の良い生活環境を関連付けて廃棄物の処理のための事業が果たす役割を考えたり，学習したことを基に，ごみの減量や水を汚さない工夫など，自分たちが協力できることを考えたり選択・判断したりして表現している。</p>	<p>①廃棄物を処理する事業について，予想や学習計画を立て，学習を振り返ったり見直したりして，学習問題を追究し，解決しようとしている。</p> <p>②学習したことを基にごみの減量や水を汚さない工夫など，自分たちが協力できることを考えようとしている。</p>

事例1 キーワード 指導と評価の計画から評価の総括まで/「知識・技能」の評価

「廃棄物処理する事業」(第4学年内容(2))

「知識・技能」の評価について、「知識・技能」を「必要な情報を集め、読み取り～を理解している」「調べたことを～にまとめ、～を理解している」という「知識」と「技能」を関連付けて評価することを具体的な事例を通して説明している。

事例2 キーワード 複数の単元にわたる長期的な視点での評価/「主体的に学習に取り組む態度」の評価

「地域の安全を守る働き」(第3学年内容(3))

この事例では、長期的な視点で行う、効率的な評価について示している。また、ここでは「主体的に学習に取り組む態度」の評価について、主体的に問題解決する態度とよりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度について具体的な事例を通して説明している。

事例3 キーワード 「評価したことを指導に生かす」と「評価したことを記録に残す」

(予定—今回資料なし)

/「思考・判断・表現」の評価 「我が国の食料生産」(第5学年内容(2))

単元の指導と評価の計画と1時間の学習指導案を示し、「思考・判断・表現」の観点で評価する際の「評価したことを指導に生かす」場面と評価資料を分析して「評価したことを記録に残す」場面の評価の実際を示した事例である。

事例4 キーワード 多様な評価方法の事例(第6学年内容(1)(2)(3)) (予定—今回資料なし)

ここでは、第6学年の内容を基に、ワークシート、ノートの記述、関係図、作品などの評価方法の工夫例を社会科の特質に応じ位置付け、実際の評価物と評価の在り方について事例を示す。